



エコ・ファーストの約束

～環境先進企業としての地球環境保全の取り組み～

2026 年 1 月 14 日

環境大臣 石原 宏高 殿

古河電気工業株式会社

代表取締役社長 森平 英也

1. 脱炭素社会への貢献

- 当社グループは 2050 年までにバリューチェーン全体で温室効果ガス排出量ネットゼロを目指します
- 当社グループは 2030 年までにバリューチェーン全体で Scope1、2 を 2021 年度比 42%以上削減、Scope3 を 2021 年度比 25%以上削減します
- 2030 年にグリーン LP ガスを年間 1,000 トン製造することを目指して技術開発を進めます
- 気候関連のリスクと機会を特定し、収益機会の獲得とリスクの低減の両面からカーボンニュートラル実現に向けて取り組みます
- TCFD 提言に沿った情報開示を行います

2. 水・資源循環型社会への貢献

- 水資源・金属・プラスチックの有効活用を図り、水や新材料※使用量（原単位）を 2030 年までに 2020 年度比 10%以上削減します
 - 2030 年までにワンウェイプラスチック使用量を 2020 年度比 25%以上削減します
- 環境保全活動、並びにグリーン調達を推進展開しており、環境保全活動に積極的なパートナー様から、環境に配慮した製品を優先的にかつ継続的に調達していきます
- ※ 電気銅やアルミ新地金、プラスチック等のバージン材のこと

3. 自然共生社会への貢献

- 当社グループでは、生態系への影響の最小化を図ります
- 地域社会と連携した生物多様性の保全活動を実施します
- TNFD 提言に則り原材料も含めたバリューチェーンマネジメントを通じて、LEAP アプローチに沿った評価を実施します

当社は上記取り組みの進捗状況を確認し、その結果を定期的に公表するとともに環境省へ報告いたします。